



キャロル

彼女と視線が交わった時、わたしは恋におちた…。1950年代のアメリカ。禁断の道行の果てに二人の女が見出したものは？ レズビアン作家のパーソナルな小説をホモセクシャルの監督が映画化。人が人を愛する情感が溢れる演技、撮影、照明、そしてクラシカルな衣装の美しさ。全米批評家絶賛の文学的純愛映画。



教授のおかしな妄想殺人

人生の意味を取り戻す特効薬。それは殺人？ 人生の価値を見失った大学教授が“世のため人のためになる殺人”を思いついた時、人生は再び輝き出す？ アメリカ映画を代表する名匠ウディ・アレンが独特の皮肉をまぶして描く“中年の危機”。ヒッチコックを思わせるブラック・ユーモア溢れる語り口に酔え。



ボーダーライン

メキシコ国境。そこは善と悪のボーダーライン！ メキシコからの麻薬密輸ルート壊滅作戦に参加した女捜査官が立つ善悪の彼岸…。オープニングからエンディングまで緊張感が持続する強烈な一作。心拍音のような音楽、シャープなアクション演出、ハッとさせる構図の撮影、沸点寸前の俳優たちの熱演と見どころ山盛り！



あやしい彼女

73歳のおばあちゃんが20歳に若返った？ 家族からもご近所から嫌われている73歳のばあさんがなぜか20歳に？ 各国でリメイクされている韓国映画の日本版。全編を彩る昭和歌謡と名作映画のパロディは楽しく、多部未華子、倍賞美津子、小林聡美ら芸達者たちがあなたを笑わせて、泣かせます！



スポットライト 奇跡のスcoop

被害者のために真実を明かせ！これがブン屋の魂だ！ 神父たちが子どもに性的虐待を行っていた？ 静かな緊迫感の中、徐々にカトリック教会の暗部に光を当てていく堂々たる語り口、アンサンブルをとりつつ芝居どころでそれぞれ圧巻の熱演を見せる出演者たち。2015年度アカデミー作品賞受賞も納得の社会派映画。



モヒカン故郷に帰る

モヒカン頭のバンド野郎、7年ぶりの帰郷で何かが起こる！ 7年ぶりに帰った故郷で待っているのは、昔のままのおかしな家族との大喧嘩。『横道世之介』の異才が得意のゆるい笑いで綴る家族の絆。個性的な出演陣の中でひと際光るのは柄本明。矢沢永吉命のおかしな父親を魅力たっぷりに好演。ラストのひと言は爆笑必至？